

2016-2017 白石の冬の主な恒例行事

開催日	行事名	開催場所
12月18日	冬至の会	武家屋敷
12月31日	除夜の鐘を鳴らす会	白石城
1月 1日	天守閣から初日の出を拝む会	白石城
1月 1日	第54回白石城一周元旦マラソン	白石城周辺
1月 1日	けり初め	白石川サッカー公園
1月 2日	弥治郎こけし初挽き	弥治郎こけし村
1月 2日	日本刀初打ち	日本刀鍛錬所(大鷹沢三沢)
1月 5日	新春を寿ぐ市民の集い	ホワイトキューブ
1月 7日	七草の会	武家屋敷
1月 8日	平成28年度成人式	中央公民館
1月 8日	碧水園舞台清め式・舞台びらき	碧水園
1月 9日	平成29年白石市消防出初式	ホワイトキューブ
1月12日	団子さし	北保育園
1月15日	第14回冬の検断屋敷まつり	材木岩公園

1-8 初挽き者の吉野稔弘さんは、平成23年に伝統こけし工人後継者育成事業で木地修行を開始した期待の若手工人 2_白石川サッカー公園で行われた「けり初め」には、サッカーが大好きな大人から子どもまで約90人が集まりました 3-6_「平成29年白石市消防出初式」で階子乗りを披露した白石市消防団伝統階子乗り隊と初めて出初式に参加した女性消防団員の3人 4_昨年、「宮城の名工」に選ばれた刀工の宮城正年さん。真っ赤に焼けた銅を何度も繰り返し鍛錬して出たのみに、それぞれの思いを込めて押んでいるようでした。



新たな年へ思いを込めて...

白石の冬の恒例行事

年 末から1月にかけて、白石ならでは冬の恒例行事が市内各地で行われました。大みそかに白石城本丸広場内鐘堂で「除夜の鐘を鳴らす会」が開催されました。今年も例年になく暖かな年越しとなったため、昨年より多い282人もの人たちが訪れ、力強く鐘を鳴らしていました。穏やかな朝を迎えた元旦、白石城で「天守閣から初日の出を拝む会」が行われ、市内外から163人が来城。来城者たちは、雲の切れ間から顔を出した初日の出に、それぞれの思いを込めて押んでいるようでした。

初日の出とはほぼ同時刻にスタートした「第54回白石城一周元旦マラソン」には白石高校陸上部OBや家族連れなど約150人が参加。新年の清々しい空気の中、それぞれのペースで駆け抜け、新年のスタートを切っていました。同日には、白石サッカー協会主催の「元旦けり初め」が白石川サッカー公園で開催され、市内のサッカー愛好家約90人が参加。健康でプレーできる喜びを噛みしめながらボールを追いかけていました。弥治郎こけし村では1月2日、技術向上と無病息災を願い、「弥治郎こけし初挽き」が行わ

れ、約1000人のこけしファンが見守る中、こけし工人が新年最初の1本を制作し、神社に奉納しました。同日、大鷹沢の工房では、刀工の宮城正年さんが新年最初の玉鋼を火に入れ、日本刀を打ち始めました。1月9日にホワイトキューブで行われた「平成29年白石市消防出初式」では、580人の白石市消防団(佐久間富次団長)の団員が、今年一年の無災害を願い、階子乗りや行進を披露しました。ほかにも、市内各地で恒例行事が行われ、参加者は新年への思いを込めていました。

